

第七十二回帝國議會
衆議院

請願委員會會議錄(速記)第二一回

會議

昭和十二年九月八日(水曜日)午前九時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 菅野善右衛門君

理事坂東幸太郎君 理事片岡 恒一君

理事宮本雄一郎君 理事高橋圓三郎君

理事鈴木 正吾君 理事菊地養之輔君

永山 忠則君 田中 耕君

堀内 良平君 山田 順策君

宮本雄一郎君 宇賀 四郎君

森下 國雄君 瀧澤 七郎君

江原 三郎君 熊谷五右衛門君

高木条太郎君 百瀬 渡君

江羅直三郎君 朴 春 琴君

津倉 龜作君 北 吟吉君

森田 福市君 鶴 惣市君

安倍 寛君 大島 寅吉君

山田 六郎君 石井徳久次君

野口 喜一君 松浦周太郎君

松井 郡治君 南條 徳男君

上田 孝吉君 河合 義一君

松田 正一君 川合 直次君

出席政府委員左ノ如シ

内務參與官 木村 正義君

陸軍參與官 比佐 昌平君

文部參與官 池崎 忠孝君

文部省普通學務局長 藤野 惠君

農林省農務局長 小濱 八彌君

商工書記官 波江野 繁君

逓信參與官 犬養 健君

鐵道政務次官 田尻 生五君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

シ

議員西村 茂生君 同 中野 治介君

同 田子 一民君 同 稻田 直道君

同 青木 亮貫君 同 田中 邦治君

同 八田 宗吉君 同 名川 侃市君

同 熊谷 直太君 同 世耕 弘一君

同 福井 甚三君 同 中原 謹司君

同 小笠原八十美君 同 井上 知治君

同 今成留之助君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

内務省所管

一 鳥取港築造ニ關スル件(第九號)

二 勝浦港内暗礁除去工事助成ノ件(第二二號)

(第三〇號)

三 魚野川河川砂防竝改修工事擴張ノ件

(第三〇號)

陸軍省所管

一 鳥取市ニ官營軍需品製造工場設置ノ件(第八號)

二 靖國神社外苑ニ軍馬、軍犬、軍用鳩ノ忠靈塔建設ノ件(第二八號)

三 軍馬購買頭數ノ増加竝購買價格引上ニ關スル件(第二九號)

文部省所管

一 新田義貞公事蹟教科書增補ニ關スル件(第三三號)

二 應召小學校青年學校教員及指導員現職給國庫負擔ノ件(第三二號)

農林省所管

一 昭和十二年水害耕地關係被害復舊事業ニ對スル國庫助成ノ件(第一號、第二號、第一七號、第一八號、第二二號、

第二三號)

七 湖南鐵道敷設ノ件(第二三號)

第二五號)

商工省所管

一 工業組合製品ニ關シ陸、海軍及鐵道三省ヲ除ク各省ト隨意契約許可ノ件

(第七號)

逓信省所管

一 新田義貞公記念切手發行ニ關スル件

(第四號)

二 上木島郵便局ニ電話架設ノ件(第一號)

鐵道省所管

一 平館、久慈間省營自動車運輸開始ノ件(第六號)

二 八幡、長命寺間省營自動車運輸開始ノ件(第一〇號)

三 久慈、斐野間鐵道速成ノ件(第五號)

四 野澤、柳津間鐵道敷設ノ件(第三三號、第一四號)

五 鶴岡、羽前高松間鐵道敷設ノ件(第一九號)

六 鶴岡、大島間鐵道速成ノ件(第二〇號)

七 湖南鐵道敷設ノ件(第二三號)

八 喜多方、米澤間鐵道速成ノ件(第二四號)

九 伊北村大字石伏ニ停車場設置ノ件(第二二號)

(第二二號)

一〇 旭田村大字落合ニ停車場設置ノ件(第一五號)

(第一五號)

一一 今市、田島線瀧原通過並停車場設置ノ件(第一六號)

置ノ件(第一六號)

一二 五條、新宮線野原町通過並停車場設置ニ關スル件(第二六號)

設置ニ關スル件(第二六號)

一三 指宿中學校門前附近ニ簡易停車場設置ニ關スル件(第二七號)

設置ニ關スル件(第二七號)

(第二二號)

○菅野委員長 是ヨリ開會致シマス、會期終了日デアリマスルカラ、紹介議員ノ方ニモ御注意ヲ願ッテ、相成ベク簡明ニ御説明ヲ願ヒタイト思フデアリマス、日程第一、請願文書表ノ第九號デアリマスルガ、鳥取港築造ニ關スル件——紹介議員稻田直道君

○稻田直道君 本請願ハ直接此時局ニ關係ガアルト云フコトデハアリマセスケレドモ、今私共ノ郷里ノ兵隊十師團ハ北支地方ニ於テ奮闘シテ居リマス、其銃後ノ我が地方ニ於ケル熱望ト致シマシテ、商工會議所ノ會頭其他ヨリ請願シテ參リマシタノデ紹介シタ次第デアリマス、我が鳥取縣ハ日本國中ニ於キマシテモ一番水害ノ多イ縣デアリマシテ、其負債モ殆ド全國隨一ト謂ハレル位ナ負債ガアリマシテ、貧乏縣トシテ有名ナ縣デアリマス、其縣廳所在地デアリマス鳥取市ヲ流レテ居リマスル袋川ト云フ小サイ川ガアリマス、其下流ノ方ニ於キマシテ千代川ト云フ水害ノ根據ヲ成シテ居リマス川ガアリマスルガ、其千代川ハ先年五六百萬圓ノ金デ以テ、復舊並ニ改修工事ヲヤリマシテ、立派ニナリマシタ、今日デハ、水害ノ弊ハナクナリマシタガ、其河口ニアリマスル賀露ト云フ町ヲ今回鳥取市ニ編入致シマシタ、此賀露ト云フ港ニ船ガ少々入リマスルケレドモ、惜ムラクハ至ッテ港ガ狭イノデ、今度河口ヲ内務省デ改修致シテ戴キマス序ニ、少額ノ金ガアリマスルナラバ港ガ稍、大キクナッテ、二三百噸ノ蒸汽船ガ入ルヤウニナルドラウト思ッテ居リマス、人爲ヲ以テ發達ニ困難デアリマス山陰道ノ此ノ鳥取市附近ヲシテ、將來發展ノ餘地アラシムルモノハ、人工ニ依ル港灣ノ改築ト云フコトガ、非常ニ大イナル任務ヲ齎スモノデアルト云フ意味ニ於テ、請願ヲシテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ皆サンニ於カレマシテモ、此趣旨ヲ御諒承下サイマシテ、東

北ニ劣ラザル山陰道ノ鳥取縣ヲ救ウテヤルト云フ意味ニ於テ、御賛成ヲ希望致ス次第デアリマス

○坂東委員 此際政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○木村政府委員 只今御説明ノ鳥取港ハ、山陰道地方ニハ港灣ガ乏シイト云フ狀況デアリマスシ、此修築ニ付テハ當局ニ於キマシテモ必要ト認メテ居リマス、唯併ナガラ是ハ地方港灣トシテ縣ニ於テ修築ヲ致サレル譯デアリマシテ、ソレニ對シテ國ガ補助ヲ致ス、斯ウ云フ關係ニナッテ居リマスガ、先程申述ベマシタヤウナ事由デ、十分將來當局ニ於テモ考慮ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 此速成ヲ希望スル意味ニ於テ、採擇アランコトヲ望ミマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマス

○菅野委員長 日程第二、勝浦港内暗礁除去工事助成ノ件——紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君 請願ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲマス、本請願ハ和歌山縣勝浦港内ノ暗礁除去工事ニ對シ、昭和十三年度ニ於テ國庫補助ヲ交付セラレルコトヲ請願致ス次第デア

リマス、元來勝浦港ハ紀南ノ南端デ太平洋ニ面シタ商港並ニ漁港デアリマス、大阪灣ヨリ伊勢灣ニ至ル間、三重和歌山兩縣下ノ唯一ノ良港デアリマス、即チ一箇年ノ輸出入貨物三十一萬一千餘噸、此價格二千二百三十餘圓デアリマス、入港船舶汽船六千九百九十餘隻、帆船二萬九千六百餘艘デアリマス、又旅客乗降人員約十五萬人デアリマス、更ニ魚族漁獲高ハ百六十萬餘圓デ、最近益、發展ノ途ニアリマス、其他避難船ハ一箇年三百餘隻ヲ收容シ、且ツ太平洋上ニ出漁スルモノ、航行船舶並ニ軍艦等ノ寄港スルモノガ、日ニ増加ノ傾向ニアリマス、特ニ近來軍事上ヨリモ極メテ重要ナル使命ヲ有シテ居ルノデアリマス、即チ本港ハ四面山ヲ以テ圍マレ、僅ニ一部ニ港口アル良港デアリマシテ、風波ノ憂ハ絕對ニナイノデアリマスガ、唯憾ムラクハ港内東方ニ散在スル面積約三千平方米ノ暗礁ガアリマシテ、此除去スベキ岩礁十萬立方メートルノ爲ニ、港内ノ活用上多大ノ支障ヲ來シテ居リマシテ、アトラ良港モ利用價值半減シテ居ル狀況デアリマス、當該請願町デアリマス勝浦町ニ於テ、改良ヲ望ムコト年久シイノデアリマスガ、何分微力ナル町ノ財政力ヲ以テ除去工費三十六萬餘圓ノ工事施行ニ堪ヘ難イ次

第デアリマス、故ニ昭和十三年度ニ於テ國

庫補助金ヲ交付セラレテ、和歌山縣ヲシテ

改良工事ヲ遂行セラレタイノデアリマス、

尙ホ右ノ工事ニ付キ町ノ負擔スベキ部分

ハ、既ニ町會ノ議決ヲ經テ居ル次第デアリ

マス、何卒右願意御聽屆ケノ上御採擇ヲ願

ヒマス、尙ホ此際内務省ノ御意見ヲ伺フコ

トガ出來タナラバ幸デアリマス

○木村政府委員 勝浦港ノ港内ニアル暗礁

ノ取除ケニ付キマシテハ、當局ニ於キマシ

テモ從來屢々陳情ヲ受ケテ居ル所デアリ

マス、是ハ將來財政ノ許ス限り、政府ニ於

キマシテモ適當ニ考慮シタイト考ヘテ居

リマス

○坂東委員 御採擇アランコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 異議ナシト認メマシテ採擇

ニ決シマス

○菅野委員長 日程第三、魚野川河川砂防

竝改修工事擴張ノ件——紹介議員今成留之

助君

○今成留之助君 本案ノ紹介ハ同僚ノ加藤

知正君ト共同デアリマシテ、加藤君ガ御見

エニナリマセスカラ、私代ッテ御説明申上ゲ

タイト思ヒマス、此請願者ハ上村守策外十

七名デゴザイマスケレドモ、南魚沼郡ノ全

町村長ノ一致シタ請願ニナッテ居リマス、請

願ノ趣旨ハ大體此處ニ記載シテゴザイマス

ガ、要スルニ此越後ノ平野ヲ流レテ居リマ

ス信濃川ノ上流ノ支流デアリマス魚野川ハ、

年々歳々水害ヲ生ジマスノデ、此河川ノ改修

ト其又支流ノ砂防工事ヲ完成シナケレバ、

水害ヲ除去スルコトハ出來ナイノデアリマ

ス、從來ノ政府ノヤリ方ハ、耕地ノ多イ平

野ノ方ノ堤防其他ノ改良改修ヲ爲サル趣旨

デアリマスノデ、本來水害ノ除去工事ハ、

上流ノ方カラヤッテ來ル方ガ宜イノデヤナ

カッタノデアリマセウカ、下流ノ方ハ、信濃

川ノ堤防其他ガ完備致シマシテ、有名ナ越

後平野ニナッテ居リマスガ、上流ノ方面ニ於

ケル改修ニハ、政府デ御力ノ御入レ方ガ足

ラス爲ニ、年々非常ナ水害ガアリマシテ、

昭和十年九月ニモ大水害ヲ被リマシタ、本

年ノ六月下旬ニモ大水害ヲ被リマシテ、上

越線ハ一週間モ不通ニナッタト云フ有様デ

アリマス、ソコデ先年内務省ニ於テモ此點

ニ思ヒヲ致サレマシテ、砂防工事、河川改

修工事ヲ實行サレツ、アリマスガ、洵ニ僅

少ナ費用デアリマシテ、到底此水害ヲ除去

スル譯ニ行カナイノデアリマス、折角工事

ヲナサツデモ、片端カラ賽ノ河原ノヤウニヤ

ラレルノデ、此請願ノ趣旨ノ通りニ、其規

模ヲ擴大シテ戴キマシテ、サウシテモウ少

シ急速ニ此工事ヲヤッテ戴キタイ、是ハ技

術ノ方面ニ於テハ大變御同情、御賛成下サツテ

居ルノデアリマスガ、ドウモ行政上ノ方面

ニナリマスルト、色々都合デ吾々ノ希望

ガ達成出來ナイノデアリマス、ソレデ各位

ノ御同情アル御採擇ヲ御願ヒ致シマシテ、

若シ出來ルナラバ政府ノ方ノ御言明ヲ願ヒ

タイト思ヒマス

○木村政府委員 此魚野川筋ノ治水ノ重要

ナルコトハ、政府デモ認メマシテ、昭和十二

年度カラ其上流ノ水源地方ニ付テハ、國ノ

直轄事業トシテ砂防工事ヲ行フコトニナッテ

居リマス、又只今御説明ノヤウニ下流ノ方

面ニ付キマシテハ、縣ノ事業ト致シマシテ、

改良事業ヲヤッテ居ル譯デアリマス、昭和十

一年カラ十七年ニ亘ッテ實行スルコトニナッテ

居リマス、只今モット之ヲ擴大シテ貫ヒタ

イ、斯ウ云フ請願デアリマスガ、是ハ只今

申シマシタヤウナ上流下流各、其治水事業

ガ進行致シテ居リマスカラ、此事業ノ進捗

ノ狀況ヲ見マシテ、將來適當ニ考慮ヲ致シ

タイト思ヒマス

○坂東委員 御採擇アランコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマシテ採

擇ニ決シマス

○菅野委員長 此際農林省ノ農務局長サン

ハ、貴族院ノ委員會ニ出ナケレバナラスト

云フノデ、時間ノ都合上、只今出席セラレ

マシタカラ、農林省關係ノ請願ニ對シマシ

テ御審議ヲ願ヒマス、昭和十二年水害耕地

關係被害復舊事業ニ對スル國庫助成ノ件、

是ハ一括致シマス、即チ文書表ノ第一號、

第二號、第十七號、第十八號、第二十二號、

第二十五號、以上六件デゴザイマス——紹

介議員森田福市君

○森田委員 本請願ハ本年ノ六月及ビ七月

ノ豪雨ニ因ル耕地關係ノ水害復舊ニ對シテ、

國庫カラ助成セラレシコトヲ請願スルト云

フ趣旨デアリマス、是ハ獨リ私ノ紹介シテ

居ル廣島縣ダケデアリマセズ、全國的

ニ此請願ガ出テ居ル、全部同ジヤウニ申上

ゲデモ宜イノデアリマスガ、此六月七月ノ

豪雨ニ因ル各府縣町村ノ耕地、竝ニ耕地關

係施設ノ被害ハ、大變大キカッタノデアリマ

ス、町村ノ經濟上極メテ大キカッタノデアリ

マシテ、是ガ復舊ハ一日モ速カニシナケレ

バナラスノデアリマスルガ、御承知ノ通り

ニ農村ハ疲弊困憊其極ニ達シテ居リマスル

ノト、殊ニ此時局ニ際シマシテ働ク青年ハ、非常ニ澤山ナ動員ヲ受ケテ出テ居ルト云フヤウナコトデアリマス、是等ノ銃後ヲ充實サス爲ニモ、速カニ此復舊ヲ致サナケレバナラスノデアリマス、ドウゾ國家トシテモ財政上御困リノ折柄デモアリマセウガ、斯様ナコトハ、ヤハリ此時局ニ際シマシテ速カニ私ハ助成ヲ與ヘテ、復舊ヲサシテ置クコトガ宜イカト考ヘラレマスノデ、ドウゾ一ツ委員各位ノ御諒解ヲ得マシテ、本請願ヲ採擇セラレ、且ツ當局ノ御考モ承ッテ置キタイト考ヘルノデアリマス

○小濱政府委員 今年ハ方々ニ災害ガゴザイマシテ、六月カラ七月ニ互リマシテ、水害ヲ被リマシテ、田畑ノ流失等相當ノ被害ヲ被ッタト考ヘラレル縣ガ、二十二縣バカリデゴザイマス、ソレデ其實情ヲ早ク調査シタイト云フノデ、人ヲ出シテ早速方々ノ縣ノ實情ヲ調査致サセテ居リマシテ、一部分ニ付テハ調査ガ出來テ居ルノデアリマ스가、目下調査中ノモノモゴザイマス、マダ調査ニ出マシテ歸ッテ參ラナイ者モアルト云フ狀況デアリマス、著々其實況ヲ調査致シマシテ、相當ノ助成金ヲ支出スルヤウナ運ビニシテ、豫備金支出ノ要求ヲ致シタイト思ッテ、目下取纏中デゴザイマス、デ

丁度召集令狀ノ發セラレマシタ其日ニ水害ガアリマシテ、土地ガ流レテ居ルノヲ見ナガラ召集ニ應ジタト云フヤウナ狀態モゴザイマシテ、農村ノ實情ニ鑑ミマシテ、此際至急何トカシナケレバナラスト云フノデ、著々折角調査ヲ進メテ居ル譯デアリマス、其點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 相當理由ノアル請願デアリマスカラ、御採擇アラシコトヲ望ミマス

(賛成々々ト呼フ者アリ)

○菅野委員長 ソレデハ文書表ノ第一號、第二號、第十七號、第十八號、第二十二號、第二十五號、何レモ同趣旨ノモノデアリマスカラ、一括致シマシテ採擇ニ決シマス

○菅野委員長 陸軍省關係ヲヤル譯デスガ、政府ノ都合ガアリマスノデ、文部省所管ニ移リマス、文書表ノ第三號、新田義貞公事蹟教科書増補ニ關スル件——紹介議員熊谷五右衛門君

○熊谷委員 私、此説明ガ少シ長クナリマスカ、ドウゾ一ツ御許シテ願ヒタウゴザイマス、時局重大ノ折柄建武中興ノ大忠臣新田義貞公ノ六百年祭ニ當リマシテ、國定教科書ノ増補ヲ御願シタイト云フ請願デアリマス、其要旨ヲ説明申上げマスカラ、暫ク

ノ間御清聴ヲ煩ハシタイノデアリマス

春風秋雨六百年、新田義貞公ガ延元三年閏七月二日越前國藤島燈明寺囃ニ於テ武運拙ク戰死サレタノデアリマシテ、明十三年ハ丁度六百年ノ忌辰ヲ迎ヘルコトニナツタノデアリマス、ソレデ誕生地ノ群馬、戰死サレタル福井ノ兩縣下ニ於キマシテ八十數万金ヲ贖金致シマシテ、祭典竝ニ各種ノ記念事業ニ付テ著々準備シテ居ル次第デアリマス、私共同志ハ此記念スベキ時ニ當リマシテ、義貞公及ビ一族郎黨ノ功蹟竝ニ勤王ノ精神ヲ酌ミマシテ、尊王精神ヲ彌ガ上ニモ徹底セシメント欲スルノデアリマシテ、教科書ノ増補ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、元弘三年五月二十二日彼ノ暴辰飽ナキ朝敵北條高時ヲ討チ、鎌倉幕府ヲ倒シ、叡慮ヲ安ンジ奉リタル一大偉勳ハ、國民齊シク稱讃申上ゲル所デアリマシテ、建武中興ノ第一ノ功蹟、即チ建武中興ノ出來上ッタト云フノハ偏ニ新田公ノ誠忠ノ勳功デアリマス、建武中興ノ功蹟成ルヤ、京都ニハ武者所ヲ設ケラレマシテ、第一番ヨリ第六番マデノ頭人ガ置カレマシタガ、其四番マデハ皆義貞公ノ一族ヲ以テ占メラレテ居ッタノデアリマス、又義貞公モ大將軍節度使、十六箇國管領、左近衛ノ中將ト云フ重キ官

位ニ就カレテ居リマシテ、皇室ノ御信任ノ頗ル厚カッタコトモ拜察出來ルノデアリマス、義貞公ガ元弘三年五月八日上州生品明神ノ社前ニ於テ一族郎黨ヲ糾合シ、義旗ヲ翻シマシテ、十五日目ニ彼ノ鎌倉ヲ倒滅セシメテヨリ、爾來一死以テ君恩ニ報イントシテ、東海、中國、近畿、北國等ニ苦戰健闘一日ノ寧日モナク、其間六箇年ノ長キ、戰死ノ享年三十八歳ノ曉ニ至ルマデノ涙グマシキ事蹟ハ千載ノ下感涙禁ジ得ザルモノガアリマス、又公ハ仁俠忠勇大親分ノ氣性ヲ以テ天龍川竝ニ播磨ノ加古川、兵庫ノ生田ノ森ニ退陣ノ際ハ、必ズ殿シテ麾下ヲ愛護シタルコト、天龍川ニ於テ自分ノ架シタル舟橋ヲ敵將軍尊氏ニ引渡シテ感激セシメタルコト、小山田高家ガ青麥ヲ刈取リテ軍律ヲ犯シタルヲ調べタルニ、武器馬具ノ備アリテ糧食ガナカッタノニ是レ我ノ罪ナリトシテ糧食ヲ與ヘ、地主ニ小袖二重ヲ贈ッテ賠償シタト云フコトデアリマス、越前ノ燈明寺囃ノ合戰衆寡敵セザルヲ以テ部下ガ之ヲ諫メタノニ際シ、士ヲ失ッテ獨リ免ルハ、ハ我意ニアラズトシテ、挺身田圃ノ畔傳ヒニ出向キマシタ所、愛馬ガ敵矢ニ斃レマシタ、其下敷トナツタ時ニ流失ニ中ッテ、自ラ首ヲ刎ネテ花ト散ッタノデアリマス、千載ノ

下感激ノ熱涙ヲ絞ラシメルモノガアリマス、此時御宸翰ヲ錦欄ノ守袋ニ收メテ、肌身離サズ守護シ奉ツタ純忠至誠、死シテ尙且ツ君恩ニ報イントスル公ノ心情ハ眞ニ涙ヲ潤シマス、其長子越前守義顯ガ越前金ヶ崎城ニ籠城シ是ガ陷ラントスル際、一ノ宮ノ御前ニ參リ「今ハ是マデト覺ヘ候、我等力ナク、弓箭ノ名ヲ惜ム家ニテ候間自害仕ラシ、上様ノ御事ハタトヘ敵ノ中ヘ御出候トモ失ヒ進ラスルマデノ事ハヨモ候ハジト申上ゲレバ一ノ宮様イツモヨリ御快ゲニ打チ笑マセ給ヒテ主上帝都ヘ還幸成リシ時我レ元首ノ將タルヲ以テ汝ヲ以テ股肱ノ臣タラシム夫レ股肱ナクシテ元首持ツコトヲ得ンヤサレバ吾命ヲ白刃ノ上ニ縮メテ怨ミラ黄泉ノ下ニ酬イント思フナリ抑、モ自刃ヲバ如何ヤウニシタルガヨキゾト仰セラレケレバ義顯感涙ヲ抑ヘテ斯様ニ仕ルモノニテ候フト申シモハテズ刀ヲ逆手ニ左ノ脇ヲ切り破リ其刀ヲ宮様ノ御前ニ差シ置キ打伏シニナリテゾ死ニケル、一ノ宮様ヤガテ其ノ刀ヲ召サレ御覽ズルニ柄ニハ血餘リ滑リケレバ御衣ノ袖ニテ刀ノ柄ヲ卷カセ給ヒテ御胸ノ邊リニ突キ立テ義顯ガ上ニ伏サセ給フ誠ニ恐レ多イ次第デ御座リマス、ソコデ頭太夫行房、里見時義、武田與一、氣比氏治、太

田法眼以下イサ宮ノ御供仕ラント三百餘人差シ違ヒ／＼イヤガ上ニ重リテ壯烈ノ最後ヲ遂ケタリ……」

○菅野委員長 熊谷サン一寸御照會シマシガ、オ長イノデシタラ、其原稿ヲ速記ニ載セルコトニシテ、最後ノ要旨ヲ御述ヲ願フコトニシテハ如何デゴザイマセウ

○熊谷委員 ソレデハサウ云フコトニ致シマス、斯ク申上ゲマスル如ク新田公ハ六年間洵ニ誠忠ヲ盡サレテ戰死サレタノデアリマスガ、此義貞公ノ事蹟ニ付テハ國定教科書ニハ唯越前ノ木目峠ト云フ處デ雪ニ遭ウテ困ツタト云フコトシカ出デアリマセスノデ、斯ウ云フ涙グマシイコトヲ其中御調べ下サツテ、是非此教科書増補ヲシテ欲シイト云フ請願デアリマス、何卒當局ニ於カレテモ是非之ヲ御聞入レヲ願ヒタウゴザイマス、委員長及ビ各委員諸君ニ於カレマシテモ、ドウゾ之ヲ御採擇アランコトヲ切ニ御願致シマス

○坂東委員 政府ノ意見ヲ徴シタイト思ヒマス

○池崎政府委員 只今熊谷サンカラ、新田義貞公ノ忠誠ノ事實ニ付キマシテ縷々御提案ノ趣旨ノ御説明ガアツタノデアリマス、洵ニ御尤ト思ヒマス、新田義貞公ノ忠誠ノ事實

ニ付キマシテハ國定教科書中唯一箇所何ガシノ事ガ記載シテアルト云フヤウナ仰セデアリマシタガ、是ハ或ハ何カノ誤解ヲ爲サツテ居ルノデハナイカト存ジマス、現ニ尋常小學ノ國史ノ上巻ノ第二十四ニハ特ニ「新田義貞公」ト云フ一課ヲ設ケマシテ其事蹟ヲ紹介致シテ居リマス、又建武中興ノ功臣トシテ楠正成公ト列ベテ重ク取扱テ居ルノデアリマス、又高等小學校ノ國史ノ上巻第二十三ニハ「北條氏ノ滅亡」ト云フノガアリ、第二十四ニハ「建武ノ中興」及ビ第二十五ニハ「吉野ノ朝廷」ト云フ三課ヲ設ケラレテ居リマシテ、其中ニ新田義貞公ノ忠誠ノ事實ニ付テハ縷々詳説シテアツテ、其忠誠ヲ教ヘテアルノデアリマス、尙ホ教師用ノ書物ノ中ニハ御示シノ事實ノ武者所頭人トシテノ新田氏ノ事蹟ナドニ付キマシテ一々擧ゲテ居リマシテ、詳シク説明シテアツテ、教師ノ便ヲ圖ツテ居ルノデアリマス、併ナガラ新田義貞公ノ忠誠ノ事實ニ付キマシテハ、只今御提案ノ御説明ト何等違ツタ考ヲ持ツテ居リマセスノデ、全ク同感デアリマスカラ、右ノ教科書ノ取扱ニ付キマシテハ教師ガ其精神ヲ籠メテ新田義貞公ノ忠誠ヲ兒童ニ教ヘ込ミマスルヤウニ、今後尙ホ之ヲ徹底シテ教授致シマスヤウニ十分督勵致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 教科書ニハ相當アルト思ヒマスガ、尙ホ御調べノ上デ、増補スル必要ガアルカト思ヒマスカラ此儘採擇アランコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 ソレデハ採擇ニ決シマス

○菅野委員長 文書表第三十二號、應召小學校青年學校教員及指導員現職給國庫負擔ノ件——紹介議員永山忠則君

○永山委員 小學校ノ先生及ビ青年學校ノ教員指導員等ガ相當應召シテ居ルノデアリマスガ、是ハ近來代用教員、准教員ハ退職ニナリ、正教員ハ休職給ヲ支給サレテ居タノデアリマスガ、文部省ハ訓令ヲ發セラレマシテ、之ヲ現職給ヲ支給スベシト云フコトニナリマシタ譯デアリマス、其趣旨ニ對シマシテハ非常ニ共鳴ヲ致シテ居ルノデアリマスルガ、元來代用教員、准教員等ヲ使用シテ居リマス所ハ主トシテ貧弱町村デアリマスノデ、之ヲ現職給ヲ支給スルト云フコトニナリマス、隨テ不補充主義ニ出ナケレバナラナイト云フヤウナ結果ヲ現在生ジテ居ルノデアリマス、斯クナリマスルトニ依リマシテハ、小學校及ビ青年學校ノ

重大ナル教育ノ根幹ニ對シテモ龜裂ヲ生ズルノ憂ナキヲ保シ難イノデアリマス、故ニ當局ハ是等ノ點ヲ留意サレマシテ、國庫負擔ニ對シマシテ十分御研究ト其實行ヲ御願シタイト思フノデアリマス、是ガ國庫負擔ニ關シマシテハ豫算ヲ増額サレルノ方法モアルト思フノデアリマスガ、其他ニ於キマシテモ小學校教員給ノ國庫負擔、補助モアルノデアリマス、或ハ地方財政調整交付金制度モアルノデアリマスカラ、是等ノモノヲ集中サレルト云フ取扱方モアラウト存ジマスカラ、此場合當局ノ御考ヲモ御聽キサシテ戴キマシテ、何卒御採擇アランコトヲ切望致スノデアリマス

○坂東委員 政府ノ意見ヲ徵シタイト思ヒマス

○池崎政府委員 此度ノ事變デ教職員ノ中デ召集セラレマシタル場合ハ成べく同僚職員ノ方々ノ間デ其仕事ヲ分擔シテ、其補充ハ萬已ムヲ得ザル場合ニ限ルヤウニ文部省カラハ指示ハ致シテ居ルノデアリマス、併ナガラ勿論學級編成或ハ教員素質等ノ關係モアリマシテ、教育的ニ見マシテ教員ノ補充ヲ是非トモ致サナケレバナラスト云フヤウナ場合ガアリマスルコトモ能ク承知シテ居ルノデアリマス、應召教員ヲ現職ノ儘出

征致サセマス場合ニ於キマシテハ補充教員ノ俸給ト云フモノハ市町村ノ負擔ノ増加ヲ來スト云フコトニナルノデアリマス、是ハコナラデモ能ク承知シテ居ルノデアリマス、尤モ御承知ノ通りニ教員ガ現職ノ儘デ應召致シマシタル場合ニ於キマシテハ、市町村デ負擔致シマスル俸給ノ額ハ陸海軍給與令ニ依リマシテ受クル所ノ給料ノ差額デアリマスルカラ、其俸給ノ全部ト云フモノヲ市町村ガ御負擔ニナラナケレバナラスト云フコトニハナッテ居ラス譯デアリマス、併ナ

ガラ實際ニ現在ノ市町村ノ情勢ヲ見マシテ其負擔スル所ノ金額或ハ又市町村財政ノ現在ノ情勢ノ上カラ能ク考ヘテ見マスト、其點ニハ只今御示シニナリマシタ通り色々考慮致サナケレバナラスト點ガアリマスルノデ、此實情ヲ十分ニ現在調査致シテ居ルノデアリマス、其調査致シマシタ結果ニ於キマシテ、之ニ付キマシテハ只今御示シマシタ如何ナル方策ニ從ヒマスルカ知レマセヌガ、兎モ角モ適當ナル對策ト云フモノヲ考ヘマシテ、サウシテ十分考慮致ス所ノ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス

○坂東委員 政府ニ於キマシテモ別ニ異論ハナイヤウデアリマスルカラ、採擇アランコトヲ願ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○菅野委員長 異議ナシト認メマシテ採擇ニ決シマス

○菅野委員長 次ニ陸軍省關係文書表第八號、鳥取市ニ官營軍需品製造工場設置ノ件——紹介議員稲田直道君

○稲田直道君 先程鳥取縣ノ事情ニ付キマシテ申上ゲマシタノデアリマスルガ、陸軍當局ハ此處ニ御出ニナリマセヌデアリマシタケレドモ、鳥取縣ガ貧弱ナル縣デアリ、水害ニ困ッテ居ッテ非常ニ惱ンデ居ルト云フコトハ陸軍當局モ御承知デアラウト思ヒマス、ソレデ此貧弱ナル縣ヲ救ッテ戴クニハ政府事業デモ與シテ貰フノガ一番宜イト云フヤウナ輿論デモアリマス、電動力ガ山ノ多イ關係上非常ニ安イ、勞働賃銀モ非常ニ安イト云フヤウナ意味ニ於キマシテ、將來軍當局ニ於キマシテ各所ニサウシタ工場ヲ設ケラレルヤウナコトガアリマシタル場合ニハ、此請願ノ趣旨ヲ考慮ニ入レテ戴キマシテ特別ノ御考慮ヲ戴カンコトヲ希望スル次第デアリマス、ドウカ一ツ其意味ニ於キマシテ本案ヲ御採擇アランコトヲ希望スル者デアリマス

○坂東委員 政府ノ意見ヲ徵シマス

○比佐政府委員 陸軍ト致シマシテハ軍需工業ヲ集中偏在セシメナイデ、全國的ニ普及シタイト云フノガ陸軍ノ希望デアリマス、又今マデノ狀態ニ於キマシテハ、工場ニ對シマシテハ相當ノ設備ヲ要スル、サウ云フヤウナ關係上一部ニ偏在シテ居ルノデアリマスケレドモ、出來ルダケ今後ハ各方面ニ普及シ、軍需工業ノ直接間接ノ影響ヲ地方農村マデ及ボシタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、鳥取市ニ軍需工場ヲ設ケルト云フコトハ、目下ノ所直接考ヘテハ居リマセヌケレドモ、此趣旨ニ基キマシテ今後十分考慮スル積リデアリマス

○坂東委員 此實現ヲ希望スル意味ニ於テ採擇セラレンコトヲ願ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○菅野委員長 他ニ御異議ハナイモノト認メマシテ採擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 次ハ靖國神社外苑ニ軍馬、軍犬、軍用鳩ノ忠靈塔建設ノ件、文書表二十八號——紹介議員中原謹司君——紹介議員ガ御居デニナラスヤウデスカラ……

○坂東委員 私ガ代ッテヤリマス、此請願ノ紹介議員ハ中原謹司君デアリマスガ、居リマセヌカラ、私ガ代ッテ申上ゲマス、其

要旨ハ日清、日露ノ兩戰役以來今次事變ニ至

ル迄皇軍奮戰ノ陰ニ在リ其ノ任務ヲ全ウ

シ、不幸敵彈ニ墮レタル物言ハヌ戰士ノ爲

メ靖國神社外苑ニ忠靈塔ヲ建設シ、其遺靈

ヲ慰ムルハ、動物愛護ノ精神涵養上亦國民

教育上頗ル緊急事ナリト思ヒマス、仍テ政

府ハ速ニ是ガ實現ヲ圖ラレタイト云フノデ

アリマス、政府ノ意見ヲ徵シマス

○比佐政府委員 御趣旨ハ洵ニ御尤ト思フ

ノデアリマス、併シ靖國神社ハ御承知ノ通

リ我ガ忠勇ナル靈ヲ祀ル所デアリマシテ、

神聖ノ土地ト考ヘテ居ルノデアリマス、御

趣旨ノモノヲ靖國神社ノ境内ニ同ジク建設

スルト云フコトハ、考ヘ物ト思フノデアリ

マス、靖國神社以外ノ場所ニ於テ建設ナサ

ルト云フコトハ趣旨ノ上ニ於テハ陸軍トシ

テモ洵ニ結構ナコトデアリマスガ、靖國神

社境内ニ建設スルト云フコトニ付テハ、御

同意致シ兼ネルノデアリマス

○坂東委員 只今ノ政府委員ノ御意見ハ御

尤ト思ヒマスルカラ、靖國神社以外ノ所ニ

於テ適當ナル方法ヲ講ジテ戴キタイ、サウ

云フ意味ニ於テ御賛成アラフコトヲ願ヒマ

ス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 坂東君ノ動議ノ通りニ決シ

マス、而シテ採擇致シマス

○菅野委員長 文書表第二十九號、軍馬購

買頭數ノ増加並購買價格引上ニ關スル

件 紹介議員小笠原八十美君

○小笠原八十美君 軍馬ハ兵器ノ一ツデア

リマシテ、軍事上重要ナ位置ヲ占メテ居ル

ノデアリマス、是ガ良否ハ直チニ皇軍ノ士

氣ニ重大ナル影響ヲ及ボスモノデアリマシ

テ、國運ノ伸展上缺クベカラザルモノデア

ルコトハ、言ヲ俟タザル所デアリマス、然

ルニ軍馬ノ生産ニハ廣大ナル所ノ牧野ト良

好ナル飼料ヲ要シマス、又周到ナル飼養管

理ヲ必要ト致シマスノデ、相當ナル費用ヲ

要シテ居ルノデアリマス、近時地方ニ於キ

マシテ盛シニ開墾ヲ致シマシタノデ、牧野

ハ非常ニ減少致シマシタ、ノミナラズ、飼

料ノ騰貴ニ依リマシテ、經濟上ノ打撃ハ非

常ニ大キイノデアリマス、軍馬生産上收支

殆ド償ハザル所ノ狀態デアリマス、是ノ繼

續ニハ甚ダ困難ナル事情ガアリマシテ、前

途憂慮ニ堪ヘザルモノガアリマス、殊ニ軍

馬以外ノ一般馬ニ於キマス飼養管理ニ付テ

ハ、物價ノ騰貴ニ依リマシテ生産者ハ經濟

上非常ナ苦痛ニ陥ッテ居ルノデアリマス、

殊ニ今回ノ事變デ相當多數ノ徵發馬ガア

リマスルガ、是ガ補充ハ經濟ノ急迫ニ依リ

マシテ、相當ナ困難ヲ來シテ居ルノデアリ

マス、此儘推移スル時ハ、馬ヲ牛ニ代ヘル

農村ガ多クナリ、現ニ段々サウナッテ來タ

ヤウデアリマス、此際軍馬購買ノ價格ヲ相

當増額シ、又購買頭數モ相當ナ増加ヲスル

コトニセナケレバ、馬産ノ發達上遺憾ノア

ルコトハ明瞭ナノデアリマス、殊ニ國防上

前途ニ於テ缺陷ヲ生ズルノデハナイカト憂

慮スルノデアリマス、然ルニ馬ノ購買價格

ノ増額ハ斯ノ如ク物價騰貴致シマシテモ、

殆ドホソノ申譯ノモノニ見エルノデアリ

マスガ、此有様デハ前申上ゲタ通り前途甚

ダ馬産伸展上遺憾ヲ生ズルノデハアルマイ

カト思ハレルノデアリマス、之ニ對シマシ

テ陸軍當局ハ如何ニ御考ニナッテ居ルカ御

所見ヲ伺ッテ、各位ニ御採擇ヲ御願致シタ

イノデアリマス

○比佐政府委員 畜産ト軍馬買上トハ密接

ナ關係ガアリマシテ軍馬ヲ買上ゲラル、コ

トガ畜産獎勵ニ非常ナ影響ガアルコトハ勿

論デアリマスガ、現在ノ狀態ニ於テモ決シテ

有利ナ立場デナイコトハ能ク承知シテ居リ

マス、陸軍ト致シマシテモ、之ヲ獎勵スル考

ハ十分持ッテ居ルノデアリマス、故ニ購買頭

數ヲ増加スルコトモ十分考ヘテ居リマス、

價格ノ引上モ努メテ御希望ニ副フヤウニ、

十分考慮ヲ拂ッテ居リマス

○坂東委員 本請願ハ洵ニ理由アルコトト

信ジマスカラ、直チニ採擇アラフコトヲ望

ミマス

〔異議ナシ〕賛成ト呼フ者アリ

○菅野委員長 異議ナシト認メマシテ採擇

ニ決シマス

○中原謹司君 遅レマシテ甚ダ申譯アリマ

セヌガ、先程ノ靖國神社境内ニ從軍動物ノ

忠魂碑ヲ建テルコトニ付テ、出願者ノ考ハ

靖國神社ノ本當ノ境内デナク、アノ大村サ

シノ銅像ノアル所ヘデモヤッテ戴イタラ靖

國神社ニ參拜ノ人ガ歸リ途ニ寄レルト云フ

便宜ガアル、境内ト申シマシテモ、サウ云

フ意味ナノデアリマスガ、サウ云フ點デハ

如何デセウカ

○比佐政府委員 境内ハアノ靖國神社ノ中

ノ境内ダケデハナイノデアリマシテ、陸軍

ハ偕行社ノ前カラ全部境内ト致シテ居リマ

シテ、九段ノ靖國神社ト云フ所ニ建設スル

ト云フコトニ付テハ、同意ガ出來ナイノデ

アリマス

○中原謹司君 ソレデハアノ附近ニ實際

行ッテ見タノデアリマスガ、境内外ニモ

誰カノ所有カ、相當ノ土地ガアリ餘地モア

ルノデアリマス、成べく其附近ヲ選ンデヤッテ戴キタイト云フノガ、提案者ノ希望ナノデアリマス、其希望ヲ付シマシテ御採擇アラシコトヲ願ヒマス

○菅野委員長 商工省關係、文書表第七號、工業組合製品ニ關シ陸、海軍及鐵道三省ヲ除ク各省ノ隨意契約許可ノ件——紹介議員一柳仲次郎君

○坂東委員 私ハ依頼ヲ受ケテ居リマシタノデ説明申上ゲマス、本請願ノ要旨ハ政府ト工業組合トノ隨意契約ノ件ニ關シマシテハ陸海軍兩省及鐵道省トノ間ニハ既ニ是ガ途ガ開カレテ居リマシテ、他ノ各省トノ間ニハ未ダ隨意契約ノ方途ガナイコトハ洵ニ遺憾ニ存ジマス、ソレデ前記三省ノミナラズ他ノ各省ト工業組合トノ間ニ隨意契約ノ締結ヲ爲シ得ルヤウナ途ヲ開カレタイ、特ニ北海道ハ拓殖途上ニアリマシテ、痛切ニ緊要ヲ感ジマスカラ、此際中小商工業者ヲ以テ組織化セル工業組合ノ助長並ニ民業ノ暢達ヲ圖ラレタイト云フノガ趣旨デアリマス、何卒御採擇アラシコトヲ御願申上ゲマス

○波江野政府委員 只今陸軍省、海軍省及鐵道省以外ノ各省ニ對シマシテモ、工業

組合カラ物品ヲ購入スル場合ニ於テ、會計規則第百十四條第一項第十九號ノ規定ニ依ッテ、隨意契約ニ據リ得ルコトニシテ戴キタイト云フ御話デゴザイマスガ、此點ニ付キマシテハ今後必要ニ應ジマシテ商工省ヨリ關係省ト話合ヲ致シマシテ、各所管大臣ヨリ大藏大臣ニ協議ノ上是等各省ト同様ノ取扱ヲ爲スコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 御採擇アラシコトヲ望ミマス
○菅野委員長 御異議ナイト認メマシテ採擇ニ決シマス

○菅野委員長 逕信省關係、文書表、第四號、新田義貞公記念切手發行ニ關スル件——紹介議員熊谷五右衛門君

○熊谷委員 本請願ハ先刻申上ゲマシタ如ク、新田義貞公戰死サレテ明年ガ六百年ニ當ルノデアリマス、義貞公ガ鎌倉ニアノ尊氏ヲ討滅サレタト云フノハ功績ノ第一デアッテ、即チ建武中興ノ大業モ是ガ爲ニ行ハレタノデアルト思フノデアリマシテ、其他尊氏ガ反シタニ付テ義貞公ハ六箇年ノ間ト云フモノハ一日ノ寧日ナクシテ、惡戰苦闘ヲ致シタノデアリマス、此功績沒スベカラズデアリマスガ故ニ、明年ノ六百年ノ祭典

ヲ機トシテ、記念切手或ハ記念葉書ヲ發行シテ戴キタイト云フ趣旨デアリマス、即チ楠木正成公、東郷元師、乃木大將御三方ノ記念切手モ出デアリマシタコトデスカラ、ドウカ此大忠臣ノ新田義貞公ノ記念切手ヲ發行セラレルヤウニ切ニ御願スル次第デアリマス

○大藏政府委員 熊谷サンニ御答申上ゲマス、熊谷サンガ只今御述べニナリマシタ歴史上ノ代表的偉人ニ付テ子孫ヲシテ長ク之ヲ偲バシムルト云フ精神ノ根本ニ付テハ敬意ヲ表スル次第デゴザイマスガ、現實ノ問題ト致シマシテ記念切手發行ト云フ方法ニ依ッテ御趣意ニ副フカト云フ問題ニナリマスト、實ハ御趣意ニ副ヒ兼ル點ガアルノデゴザイマス、ソレニ付キマシテ御參考マデニ記念切手發行ノ實情ヲ申上ゲルノガ宜シイカト存ジマス、御承知カモ知レマセスガ、記念郵便切手ト云フモノハ明治二十七年ニ、明治大帝御大婚二十五年ヲ記念シ奉ル爲ニ發行致シマシタノガ嚆矢デアリマス、ソレカラ今日迄實ハ二十三件シカ發行セラレテ居ラナイノデアリマス、ドウ云フ種類ノモノニ付テ記念切手ヲ發行シテ居ルカト申シマスト、皇室ノ御慶事ヲ主ト致シテ居リマシテ、其他ハ我國ノ歴史上重要ナル記念事項

ト申シマス、例ハバ畏イ話デゴザイマシタガ、神宮ノ御遷座、或ハ戰爭、或ハ國勢調査ノヤウニ、國民全般ニ亙ッテ記念スベキ事項ニ付テ發行致シテ居リマシテ、實ハ是以外ノ事項ニ付テハ從來モ色々詮議致シマシタ結果、發行ト云フコトニハ議ガ纏ラナイノデゴザイマス、只今御話ニナリマシタ楠木正成公ノ銅像或ハ東郷元帥、乃木大將ノ切手ハ普通切手デゴザイマス、隨テ普通切手ニ是等代表的偉人ノ肖像ヲ入レル標準ニ付テドウ云フ風ニヤッテ居ルカト云フコトヲ併セテ申上ゲルコトガ御參考ニナルカト存ジマス、從來ノ郵便切手ハ御承知ノヤウニ唯中央ニ切手ノ金額ガ書イデアリマシテ、之ヲ補足スルヤウナ意匠ガ取卷イテ居ルダケデアリマス、如何ニモ國民生活ト關係ノナイヤウナ感ガアリマシタノデ、段々改メマシタ、其結果渴仰スベキ偉人ノ肖像モ入レル段ニナリマシタ、其他日本ノ産業其他國民ノ頭ニ滲ミ込メデ載ク必要ノアル事項モ圖案ニシテ入レテ居ルノデアリマス、偉人ノ肖像ノ詮衡ニ付テハドウ云フ風ニナッテ居ルカト申シマス、誰モ異存ガナイ、全然説明ヲ要シナイ——日本歷史上立派ナ方デハアルガ、尙ホ日本ノ津々浦々ノ或ル方面デハ其事項ニ付テ説明ヲ幾分カ要スル

ト云フ方ハ第二ト致シマシテ、全然説明ノ要ナシト云フ方ノ肖像カラ入レテ居ル譯デアリマス、勿論新田義貞公ノ如キ代表的偉人モ其列ニ加ハルベキ方デアリマシマス、今日其數少キ切手ノ中ニ眞先ニ入レルベキ方デアアルカドウカト云フコトハ、切手ノ圖案ノ詮衡委員會ノ議ヲ經テヤル譯デアリマシテ、十分御趣旨ハ考慮ニ容レタイト思ヒマシマス、俄ニ本年ノ記念ニ際シテ發行スルコトハムヅカシイカト存ジマス、此點特ニ御諒承願ヒタイト思ヒマシマス

○熊谷委員 私が記念切手ト御願シタノハ或ハ其事項ニ當ラヌカモ知レマセス、ソレハ何デモ宜シウゴザイマス、其肖像切手デ結構デゴザイマスガ、ドウカ新田義貞公ノ勳功ヲ思召サレテ、此切手ヲ發行致シマシテ、國民精神作興上是非共御願シタイノデアリマス、此新田義貞公ニ付キマシテ、私先刻モモウ少シ述ベタイト思ヒマシタガ、餘リ長クナツタ爲ニ委員長カラ御差止メニナリマシタノデ、涙ヲ吞デ差控ヘタノデアリマスガ、新田義貞公ニ對シテハ世間ニ誤傳ガアリマシテ、アノ勾當内侍ノ爲ニ勳功ガ抹殺セラレテ居ルノデハナイカト思フノデアリマスルガ、アノ勾當内侍ハ世間デハ延元元年ノ勳功ニ依ッテ天皇様ヨリ御下賜ニ

ナツタモノノ如ク傳ハッテ居ルノデアリマシマス、サウシテアノ足利尊氏ガ西海ニ走ッタ時ニ追討ヲセナシタ爲メ戰機ヲ逸シタト云フノガ洵ニ新田公ヲ傷付ケテアルノデアリマシマス、其實情ハ建武元年ノアノ鎌倉討滅ノ後ニ御下賜ニナツタト私ハ承ッテ居ルノデアリマシテ、サウシテ建武元年、上州ヘ勾當内侍ヲ御携帶サレテ御歸リニナツテ、サウシテ金山トカ云フ所ニ築城ヲスルト云ウテ繩張モサレタノデアリマシタガ、同二年ノ春ニ召サレテ又上洛致シタノデアリマシテ、勾當内侍ト申サレル方モ一條行房公ノ御令妹デアッテ、實ニ内助ノ功ノアツタ方デアアルト云フコトモ承ッテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フ誤傳ノ爲ニ新田公ヲ傷付ケルコト多クアリマシマス、此處ニ新田公ノ爲ニ冤ヲ雪イデ置キタイト思ウテ先刻モ申上ゲタカッタノデアリマシタガ、餘リ長クナツタノデ差控エタノデアリマス、ドウゾ一ツ御願致シマス

○犬養政府委員 熊谷サンノ御熱誠ニ對シテハ伺ッテ居リマシテモ感激致ス次第デアリマス、紀念切手ノ發行標準ハ先程申上ゲタ通りデゴザイマスカラ、是ハ俄ニ御同意致シ兼ねル點ハドウカ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス、普通切手ノ發行ニ付キマシテハ

御承知ノヤウニ何分ニモ切手ノ金額種類ト云フモノハ決ッテ居リマスノデ、來年度ノ紀念祭マデニ發行シ得ルカドウカト云フコトハ一寸私モ此席デ斷言シ兼ねルノデアリマシマス、只今申上ゲタヤウナ事情カラ申上ゲレバ中々ムヅカシイト思ヒマス、併シ御參考マデニ申上ゲマスケレドモ、此七十議會デゴザイマス、江藤源九郎君カラ大楠公ノ肖像ヲ郵便切手ニ入レルヤウニト云フ請願ガアリマシタ、其時ニモ實ハ御同意致シ兼ねタノデアリマシマス、大楠公ノ紀念祭ニ際シマシテ其由緒深イ土地ニ於テハ紀念、スタンブルヲ捺スト云フコトヲ御同意申上ゲタノデアリマス、是ハ御參考マデニ申上ゲテ置キマス

○熊谷委員 何レノ時デモ宜シウゴザイマスガ、是非ドウゾ御願致シマス、大楠公ノ私ハ切手ガ出テ居ルヤウニ思ヒマスガ、ソレモ私ノ間違デゴザイマセウカ
○犬養政府委員 ソレハ言葉ガ足リマセヌデ、更ニ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス、大楠公ノ銅像ノ光景ト申シマス、圖ヲ切手ニ入レテ居ルコトハ御承知ノ通りデゴザイマス、是ハ全國民ガ上京致シマシテ、二重橋ヲ拜シマシテ、殆ド二重橋ヲ拜スルト關聯シテ大楠公ノ銅像ヲ拜シテ歸ラレルノデ

アリマシマス、大楠公ノ御肖像ト云フ以外ニ二重橋一帯ノ區劃意匠、斯ウ云フコトガ多少繋グテ居ルノデアリマス、此點ヲ一ツ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス
○坂東委員 能ク聽イテ居リマスルト云フト政府モ別ニ反對デハナイヤウデス、又紹介議員ノ方デモ記念切手ノミナラズ、普通切手デモ宜イト云フ意味ノヤウデアリマシマス、政府ハ肖像ヲ採録スル場合ニ當ッテモヤハリ多少範圍ヲ擴張スル點ニ於テ考慮ヲ拂フ必要ガアル、サウ云フ意味ニ於キマシテ採擇アランコトヲ御願致シマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○菅野委員長 坂東君ノ動議ノ如ク致シマシテ採擇致シマス
○菅野委員長 文書表第十一號上木島郵便局ニ電話架設ノ件——紹介議員田中邦治君
○田中邦治君 本請願ノ趣旨ハ既ニ印刷物デ御覽ノ通りデアリマスガ、之ニ對シマシテ極メテ簡單ニ補足シテ御贊成ヲ得タイト思フ者デアリマス、上木島ト云ヒマスノハ長野縣下高井郡上木島デアリマス、此處ハ冬期ニ至リマス極メテ積雪ガ多イノデアリマス、積ル時ニハ一丈位積ルノデアリマス、而シテ此村ニハ郵便局ガアリマスガ、

未ダ其局ニ電話ガ架設サレテ居ラナイノデアリマス、村民ガ數年來屢、名古屋監督局管内デアリマスカラ名古屋監督局ヘ陳情シテ居ラレマシタ所ガ、三年バカリ前ニ於テ既ニ政府ニ於テモ其必要ヲ認メラレテ之ヲ速急ニ架設セラレルト云フ案ヲ立テラレタノデアリマシタ、地方民ガ非常ニ喜ンデ居リマシタ、然ル所何ゾヤ或ル競争地區カラノ結果ニ因ッテ「オミット」セラレテ遂ヒ今日マデ其儘ニナッテ居ル、今次事變ノ勃發以來益々地方民ハ不便ヲ感ジテ居ルモノデアリマス、是ニ於テ、政府事業ト致シマスレバ極メテ僅少デ済ムノデアリマスルカラ、此際一ツ速ニ電話ヲ架設セラレンコトヲ冀フ者デアリマス、茲ニ諸員ノ御賛成ノ下ニ御採擇ヲ得タイノデアリマスルガ、政府當局ノ之ニ對シテノ御意向ヲ一寸伺ッテ置キタイノデアリマス

○犬養政府委員 田中サンニ御答申上ゲマス、御話ノ通り一體郵便局ニ電話ガ無イト云フコトハ格好ノイ、モノデハナイノデアリマシテ、頗ル御不便デアラウト御察申上ゲマス、逓信省トシマシテモ郵便局ニハ電話位アツカ方宜イト云フコトハ一致シテ居ルノデアリマス、隨テ昭和十二年度以降五箇年計畫デ全國ノドノ郵便局ニモ電話ハ架

設シヨウデヤナイカ、斯ウ云フ議ハ既ニ

纏ッテ居リマス、デハ一時ニヤルカト言フト、是ハ金ノ問題ニナルノデアリマシテ金ノ制限ガアリマスノデ、大體架設件數ノ多イ所カラ等級分ケニシマシテ何級地ト云フヤウニスルノデゴザイマセウ、サウシテ架ケテ行ク譯デアリマシテ、昭和十二年度以降五箇年目ニハ逓信省ノ理想トシマシテハ全部ニ架設スル、斯ウ云フコトニナッテ居ル、御話ノ上木島ノ地點ノ地圖モ昨日拜見シマシテ能ク調べマシタ、實ハ御叱リヲ受ケルカモ知レナイノデアリマスガ、上木島ノ架設件數ナドカラ想定シマシテ十三年度ハムヅカシイカト思フノデス、十四年度ニハ精々努力シテ架ケタイト思ヒマス、其邊デ一ツ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○田中邦治君 只今ノ政府委員ノ御説明ニ依ッテ極メテ明瞭ニナリマシテ、洵ニ紹介議員ト致シマシテ本意デアリマス、ドウカ政府デハ色々ノ御都合モアリマセウガ十四年度ニハ必ズ架設出來ルヤウニ一ツ御配慮ヲ得ルヤウニ願ヒタイノデアリマス

○犬養政府委員 ソレカラ何かモウ一ツ競争デ延ビタト云フヤウナコトガ若シアリマスナラバ、非常ニ面白クアリマセヌカラハ十分調査致シマス

○坂東委員 採擇アランコトヲ望ミマス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○菅野委員長 採擇ニ決シマス

○菅野委員長 文書表第十號八幡、長命寺間省營自動車運輸開始ノ件——紹介議員青木亮貫君

○青木亮貫君 是ハ既ニ開始サレテ居リマスル三雲、近江、八幡間ノ自動車デアリマス、此近江、八幡間ノ自動車ガ開通致シマシタニ付テ、八幡カラ僅ノ距離ニ於テ長命寺ト云フ名ダタル觀光地帯ガアリマス、此觀光地帯マデ延長ヲシテ載キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、何卒御賛成ヲ得テ採擇アランコトヲ御願致シマス

○坂東委員 政府委員ノ意見ヲ徵シマス

○田尻政府委員 只今御述べニナリマシタ件デアリマスルガ、道路ハ既ニ改修サレテ居ルサウデアリマスガ、省營自動車ノ路線トシテ、マダ鐵道省ト致シマシテハ實地ニ調査ヲ致シテ居リマセヌガ、折角請願モ出マシタカラ事實ヲ取調ベタ上デ考慮致シタイト思ヒマス

○坂東委員 御採擇ヲ望ミマス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○菅野委員長 採擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 文書表ノ第十九號鶴岡、羽前高松間鐵道敷設ノ件——紹介議員熊谷直太君

○熊谷直太君 十九號ハ二十號ト合併シテ御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス

○菅野委員長 ソレデハ二十號鶴岡、大鳥間鐵道速成ノ件ヲ追加致シマス

○熊谷直太君 便宜ノ爲ニ鶴岡、大鳥間鐵道速成ノ件ニ付テ先ヅ以テ申上ゲマス、是ハ今ヨリ十數年前ニ既ニ線路網ニ入りマシテ、長イ間放任サレテ居ッタ線デアリマス、近時ニ至リマシテ鶴岡ヨリ大鳥ニ至ル範圍ニ於テ、非常ニ金山、銅山等各般ノ鑛業ガ非常ニ勃興シテ來マシテ、是非トモ至急ニ鐵道ヲ敷イテ下サルト云フコトガ、國家ノ見地カラ見マシテモ非常ニ有用デアルト考ヘタノデアリマシテ、之ヲ請願スル次第デアリマス

次ニ鶴岡羽前高松間ノ鐵道敷設、是ハマダ敷設法ニ入ッテ居リマセヌガ、一部分ダケ入ッテ居ルノデアリマス、即チ鶴岡ヨリ大鳥ニ行ク線路ガ其間ニ介在シテ居リマスルカラ、其線路ダケ入ッテ居リマスルガ、是ハ鶴岡、山形、仙臺、斯ウ云フ大キイ都市ヲ貫ク所ノ大キナ幹線ニ相成ル次第デアリマシテ、太平洋ト日本海ヲ貫通スル所ノ最モ

有力ナル線路ニナルノデアリマス、是モ皆サンノ御賛同ヲ得マシテ、是非トモ可決アラシコトヲ希望スルノデアリマス

○坂東委員 政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○田尻政府委員 只今御述ベニナリマシタ鶴岡、大島間デアリマスルガ、此方ハ御承知ノ通り豫定線ニナッテ居リマス、豫定線ハ御承知ノ通り全國ニ澤山アリマシテ、ドウシテモ地元トスレバ出來ルダケ自分ノ方ヲ先キニヤッテ貫ヒタイト云フ御希望ガアルノデアリマスルガ、鐵道省ト致シマシテハ全般的ニ大局カラ見渡シテ、急ヲ要スルモノカラヤルト云フコトニナッテ居ルノデアリマシテ、此線モ他ノ線ト比較研究シマシタ上デ、敷設ノ順位等ヲ決定致シタイト思ヒマス、ソレカラ鶴岡、羽前高松ニ至ル間ハ、是ハ只今御述ベニナリマシタヤウニ、極ク一部、鶴岡金谷間ダケハ豫定線ニナッテ居リマス、豫定線デアリマスカラ只今申上ゲマシタ豫定線ト同ジヤウナ意見ヲ持ッテ居リマス、ソレカラ先キ大部分ハマダ豫定線ニナッテ居リマセス、是ハ一應調ベテハ居リマスケレドモ、相當大キナ約十「キロ」ニ互ルヤウナ隧道ガアリマスノデ、工事モ中中容易ナコトデハナイカト思ヒマス、併シ

此線ガ開通サレマスルト、只今熊谷サンガ御述ベニナリマシタヤウナ、非常ナ便益ガ得ラレル譯デアリマスカラ、尙ホ篤ト考究致シマシテ、考慮致シタイト思ヒマス

○坂東委員 御採擇ヲ望ミマス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○菅野委員長 只今ノ文書表ノ第十九、第二十八孰レモ採擇ニ決シマス

○菅野委員長 文書表第十五號久慈、斐野間鐵道速成ノ件、第六號平館久慈間管營自動車運輸開始ノ件——紹介議員田子一民君

○田子一民君 只今上程サレマシタ岩手縣岩手郡平館村カラ九戸郡久慈町ニ至ル省營「バス」ハ鐵道省ニ於テモ必要ハ御認めノ御様子デアリマシテ、其一部分タル沼宮内町ヨリ葛卷村ニ至リマス部分ハ、既ニ昭和十二年度ノ豫算ニ編入サレテアル筈ト思フノデアリマスガ、今日迄其調査ガ進ミツ、アルニ拘ラズ、開始ノ狀況モ見エズ、地方民ハ非常ニ失望致シテ居ルヤウデアリマス、本請願ノ趣旨ハ成ベク急ニ開始ヲ願ヒタイ、斯ウ云フコトデアリマス、此際此處理ニ付テノ大體ノ御方針ト云フモノヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

ソレカラモウ一ツノ方ハ建設ノ方デゴザ

イマス、是ハ岩手縣カラ宮城縣ニ通ジマスル海岸線ト稱スルモノデアリマス、請願ニナッテ居リマスノハ九戸郡ノ久慈町ヨリ下閉伊郡ノ小本村宇賀野ト云フ所ニ通ジマスル分ヲ急ニ願ヒタイト云フノデアリマス、ソレハ小本ヨリ茂市ニ至ル線ガ現在豫定線ニ編入サレマシテ、工事ニ著手ヲシテ居ルノデアリマスガ、丁度中間デアリマス斐野久慈間ハ殘サレルヤウニナルノデアリマス、然ルニ此線ハ會テ普代マダ豫算ガ通過致シマシテ、著手ニ臨ンデ實行豫算ト稱シテ削除セラレマシタ事情モゴザイマス、旁、地方民ハ是等ノ急速ニ建設セラレルコトヲ要望シテ居ルノデアリマス、御採擇ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、其前ニ鐵道當局ノ右二線ニ付テノ御所見ヲ一應承リタイト思ヒマス

○田尻政府委員 只今御述ベニナリマシタ平館村ト久慈町間ノ省營「バス」ノコトデアリマスガ、是ハ只今御述ベニナリマシタ通りニ、沼宮内ト葛卷間ハ豫定線ニ編入サレテ居リマシテ、近ク開設スルヤウニ準備ニテハ、一應調査ハシテアリマスルケレドモ、マダ開設スベキデアルト云フ結論ニ達スルマデノ十分ノ調査ガ行届イテ居リマセス、

詳細調査研究ノ上デ實施ノ可否ヲ決定シタイト思ヒマス、ソレカラ久慈斐野間デアリマスガ、是ハ三陸沿岸線ノ一部デアリマシテ、只今デハマダ久慈ト斐野間ハ單ニ豫定線デ、建設ニ著手サレテ居リマセス、先程カラ申シマスヤウニ、他ノ豫定線トノ比較研究ヲ致シマシテ順位ヲ決定致シタイト思ヒマス

○田子一民君 今「バス」ノ方デスガ、沼宮内ト葛卷ノ間ハ豫算ガ取レテ居ッテ近クト云フ話デアリマスガ、承リマスト現在ノ豫算デハ物價騰貴ノ爲ニ急速ニ運ブコトハ困難ダト云フヤウニモ承ッテ居ルノデアリマスガ、近クト云フ趣旨ハ昭和十二年度以內ニ之ニ運轉ガ開始サレルト云フヤウニ解釋シテ宜シイノデアリマスカ

○田尻政府委員 此全區間運轉ガ開始サレルト云フ所マデ行ケルカドウカ分リマセスガ、兎ニ角著手ダケハシマス、ソレデ成ベク十二年度ニ全區間運轉ガ出來ルヤウニシタイト思ヒマスケレドモ、事實ソレハ困難デヤナイカト思ヒマス

○坂東委員 兩案共御採擇アラシコトヲ望ミマス

○菅野委員長 兩案共採擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 文書表第十三號、野澤柳津

間鐵道敷設ノ件——紹介議員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願ハ大正八年以來毎回

採擇ニナツテ居ル請願デアリマシテ、又建

議案モ其都度議會ニ出テ居リマシテ、滿場

一致可決ニナツテ居ル次第デアリマスガ、

今以テ此建設ニ至ラズ、地方民ガ非常ニ苦

痛ヲ蒙ヘテ居ル次第デアリマス、其建設區

間ト云フモノハ僅ニ八哩シカナイノデアリ

マス、磐越西線ノ野澤驛ト云フ所カラ會津

線ノ柳津、此間僅ニ八哩シカナイ所ヲ繋イ

デ貫ヒタイト云フノデアリマス、御承知ノ

通り此地帯ハ雪ガ非常ニ深イノデアリマ

ス、而シテ又山脈ガ峻峻ノ狀態ニナツテ居

リマス爲ニ、私設鐵道ト云フヤウナモノ

ハ到底企テルコトノ出來ナイ所デアリマ

ス、全ク收益ノナイ、資本家ガ資本ヲ投ズ

ルコトヲ絕對ニ忌避スルト云フヤウナ地帯

デアリマシテ、偏ニ國有鐵道ノ本旨ニ基キ

マシテ國デ以テ建設シテ呉レル外ナイ鐵道

デアリマシテ、而モ其間ニ、野澤町ニハ年

年十万人ノ參拜者ヲ有スル所ノ大山祇神社

ト云フモノモアリマスシ、柳津ニハ柳津虛

空藏ト云ウテ東北ノ三靈地ノ一ツニ算ヘラ

レテ居ル虛空藏菩薩ガアリマシテ、此處ニ

モ年々十數萬ノ參詣者ガアルノデアリマス、

此間ヲ繋イデヤリマスト云フト非常ニ關係

者等ニ利便ヲ與フルノミナラズ、地方ノ

殷賑ヲ來シ、又敬神崇佛ノ念ヲ高メマシテ

地方ノ醇風振作ノ上ニ於テ非常ニ裨益スル

所甚大ト感ズルノデアリマス、而シテ又此

線路ハ柳津小出線ニ聯繫シテ行クコトニ

ナツテ來ルノデアリマスシ、其他裏日本ノ

新潟港ニモ連絡スルコトニナツテ來マスノ

デ、非常ニ重要ナル線路デアリマスガ、マ

ダ建設ニ至ラスデ居リマスカラ、是モ第七

十一議會ニ於テモ採擇ニナツテ政府ノ意思

モ確メタ次第デアリマシタガ、速ニ此議會

ニ於キマシテモ御採擇ニ相成リマシテ、建

設ニ對シテ力強キ御聲援ヲ仰ギタイノデア

リマス、尙ホ當局カラシテ之ニ對シテ御感

想ヲ伺ツテ置キタイノデアリマス

○田尻政府委員 只今御述べニナリマシタ

野澤柳津間ノ鐵道敷設ノコトハ、前回モ慥

カ請願セラレテ居リマシテ、鐵道省ノ意見ハ

申述ベテアル筈ト思ヒマスガ、八田サンノ

御説明デ其必要ハ認メテ居リマスルケレド

モ、丁度此御承知ノ會津柳津ヲ通ツテ居リ

マスル川口線只見線ガ目下工事中デアリマ

シテ、ドウシテモ此方ガ開設セラレタ後デ

ナケレバ難カシイノデハナイカ、色々貨物

ヤ旅客ノ移動ノ狀態ナドヲ見極メタ上デ考

慮スベキモノデアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘ

テ居リマス

○坂東委員 此請願ハ屢、出テ居リマス、

ドウカ御採擇願ヒマス

○菅野委員長 採擇ニ決シマシタ

アリマスルカラ是亦採擇ニ決シマス

○菅野委員長 文書表第十四號、同趣旨デ

道敷設ノ件——紹介議員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願ハ東北本線ノ白河カ

ラシテ會津若松方面ニ連絡スル磐越西線廣

田驛ニ達スル鐵道ノ建設ヲ要望スル請願デ

アリマス、是ハ湖南鐵道ト言ヒマスルノハ、

猪苗代湖南ヲ通ルカラ湖南ト命名シタノ

デアリマスガ、此方面ノ地帯ハ、昔カラ、

會津藩、新發田藩、村松藩カラ通ズル所ノ、

所謂江戸幕府ニ行キマスル參觀交代ノ通路

デアリマシタノデ、會津方面カラハ唯一ノ

國道デアッタノデアリマスガ、鐵道ガ郡山

ヲ起點トシテ越後方面ニ延ビテ居ル今日ノ

現狀カラ申シマスルト、殆ド此昔ノ國道ガ

廢道ニ歸シタヤウニナリ、沿線ハ寒村僻地

ニ陥ッタノデアリマス、洵ニ氣ノ毒ナ次第

デアリマス、而シテ雪ガ非常ニ深イノデア

リマス、冬ニナルト全ク交通ガ杜絶エテシ

マフ、氣ノ毒ナ次第デアリマス、是ハ丁度

三角形ノ一邊ヲ走ツテ居ルヤウニ相成ル次

第デアリマシテ、距離モ非常ニ短縮シテ、

會津方面カラ東京ニ達シマスルニハ十五哩

モ近クナツテ來ルノデアリマス、斯様ナ線

路デアッデ、風光ハ絶佳、高松宮御別邸ノ

直グ對岸ニ位シテ居ルノデアリマシテ、風

光ノ絶佳極マリナク、且ツ色々ノ資源ニ非

常ニ富ンデ居ル次第デアリマシテ、是モ何

回トナク請願ヲ致シ、調査ニモ相成ッテ居

ル線路デアリマス、殊ニ此線ハ水戸方面カ

ラ會津方面ニ通ズルヤウニナツテ居ル唯一

線ノデアリマス、水戸カラ白棚線——棚倉

カラ白河ニ達スル白棚線——ヲ經テ會津ニ

入ルト云フ線ニナツテ居リマシテ、軍需工

業ノ上カラ見マシテモ、今日ハ此沿線ニハ

澤山ノ軍需工業ノ工場ガアリマス、サウシ

テ其線路ヲ經テ新潟港ニ達シ、更ニ清津

港、雄基灣斯ウ云フ方面ニ達スル軍事上カ

ラ言ヒマシテモ極要ナル線路デアリマスカ

ラ、陸軍當局等ニ對シマシテモ度々此線路

ノ調査ヲ要望シ、陸軍方面カラモ此線路ハ

必要デアルト云フヤウナ聲明ヲ參謀本部等

カラサレタヤウナコトモアルノデアリマス

ルガ、ドウカ速ニ地方ノ實情ニ照シマシ

テ、此内閣ニ於テ此線路ノ建設ニ著手セラ

レンコトラ偏ニ御願致ス者デアリマス

○坂東委員 此請願ハ屢、出テ居リマスル案デアリマスルカラ、何卒採擇アラシコトヲ御願致シマス

○菅野委員長 採擇ニ決シマシタ、暫時休憩ヲ致シマシテ、十一時四十分ヨリ再開致シマス

午前十一時四分休憩

午前十一時四十分開議

○菅野委員長 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、日程第八、文書表第二十四號、喜多方、米澤間鐵道速成ノ件、紹介議員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願ハ、野岩羽鐵道ト申シマス線路ノ中、米澤ト日中ノ間ノ建設ヲ望ム請願デアリマシテ、今現ニ喜多方カラ日中ノ間ハ起工中デアリマシテ、既ニ本年カ若クハ明年ノ春初頭ニハ出來上ルノデアリマス、ソレカラ米澤ニ達スル間ニハ隨分難工事ガアルト云フコトヲ以テ、兎角歴代ノ内閣ハ此線路ニ著手スルコトヲ躊躇ラシテ居ッタウナ次第デアリマシタガ、既ニ野岩羽線ノ中ノ田島カラ今市マデハ、昭和十七年マデニ完成スルコトニ決定相成リマシテ現ニ工事中デアリマスシ、野岩羽線ハ大體今市カラ田島ニ來リ、田島カラ若松ニ來

テ居ルシ、更ニ此要望スル日中ト米澤ヲ繋ガバ大體野岩羽線ハ完成スルノデアリマス、但シ栃木縣ノ鹿沼カラコチヲ方ニ來マスル線路ハマダ出來ナイノデアリマスガ、喜多方ト米澤ノ鐵道サヘ完成シマスルト大體ノ目的ハ達スルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、是ハ豫定線デアリマシテ、今申シマスルヤウニ僅カノ距離デアリマスルケレドモ、非常ニ難工事デアルト云フヤウナコトノ爲ニ躊躇シテ居ルヤウナ線路デアリマスルガ、地方民ガ多年要望スル問題デアリマシテ、是ガ完成シナイト云フコトハ非常ニ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、私ハ何回カ之ヲ議會ニ建議案ト致シ、請願ト致シテ提出シ、毎回可決ニナッテ居ルノデアリマスガ、ドウカ一ツ此際御採擇ヲ望ンデ、速ニ此希望ヲ達成セシムルヤウニ御願致シタイト存ジマス

○宮本委員 當局ノ御意向ヲ伺ヒマス

○田尻政府委員 此請願ニ付キマシテハ只今八田サンカラ御述ベニナツタ通りノ事情ニナッテ居リマシテ、此日中ト米澤間サヘ敷設完成サレバ野岩羽線ハ完成サレルヤウナコトニナルノデアリマスルガ、此間ニハ隨分大キナ隧道モアルヤウデアリマスルシ、又ソレニ付テモウ少シ隧道ガ短縮サレ

ナイカト云フヤウナコトモ現ニ調査中デアリマシテ、旁、他ノ豫定線ナドトノ比較モ致シマシタ上デ、順位ヲ決定致シタイト思ッテ居リマス

○宮本委員 本件ハ採擇ヲ御願致シマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 日程第九、文書表第十二號、伊北村大字石伏ニ停車場設置ノ件——紹介議員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願モ曩ニ採擇ニナッテ居ル請願デアリマシテ、小出、只見線ノ中、南會津郡伊北村地内ニハ停車場ガ田子倉ト只見ニ出來ルノデアリマス、其驛ノ間ノ距離ハ八杆アリマスルガ、其中間ノ石伏ト云フ所ニモウ一ツ停車場ヲ置イテ貫ヒタイト云フノデアリマス、何トナレバ此地方ハ非常ニ積雪ガ多イノデ有名ナ所デアリマシテ、小學校ノ兒童ノ通學上此中間ニ驛ガナケレバ洵ニ工合ガ惡イ、斯ウ云フヤウナ状態ニナッテ居ルノデアリマスルカラ、此八杆ノ中間、四杆ノ所ノ石伏ニ分教場ガアリマスガ、サウナレバ分教場ガ無クナッテ來ルヤウナコトニナリマスノデ、地方トシ

テモ非常ニ助カリマス、是ハ前回モ採擇ニナッテ居ル請願デアリマスカラ、是非御採擇ヲ願ッテ實現セシメラレルヤウニ御願致シタイノデアリマス

○宮本委員 是亦一應當局ノ御所見ヲ伺ヒマス

○田尻政府委員 本請願ハ石伏ニ停車場ヲ設置サレタイト云フコトデアリマスガ、此石伏ト云フ所ハ田子倉ト只見間ニ在ルノデアリマスガ、此邊ハ既ニ線路ハ決定済ニナッテ居リマス、唯停車場ノ位置等ニ付テハ、前回調べマシタ際ニハ此處ニ停車場ヲ置キマシテモ、利用率ガ非常ニ少イ、鐵道經濟上カラハ不利益ダト認メタ次第デアリマスケレドモ、更ニ切ナル請願モアリマスシ、只今モ亦熱心ナル御説明ガアリマシタガ、サウ云フ譯デ只今再調査ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○宮本委員 本件ハ採擇ヲ希望シマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 日程第十、文書表第十五號、旭田村大字落合ニ停車場設置ノ件、紹介議

第三類第一號 請願委員會議錄 第二回 昭和十二年九月八日

員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願モ度々採擇ニナッテ

マダ實現ニ至ラナイ次第デアリマシテ、今

同又紹介ヲ致シテ御願ヲ致スノデアリマス

ガ、落合ト云フ所ハ野岩羽線ノ南會津郡ノ

旭田村ト云フ所ニアルノデアリマスガ、其

處ニハ千古斧鉞ヲ加ヘザル大森林ヲ有シテ

居ッテ、木材薪炭等ノ產出ガ非常ニ盛ナ所デ

アリマス、其處ニ簡易停車場デモ宜イノデ

アリマスカラ、是非設置シテ戴キタイト云

フノデアリマス、此停車場ヲ設置スルコト

ハ鐵道當局モ調査ヲサレマシテ、必要ヲ認

メラレタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリ

マスシ、又敷地ヤ建築材料等ハ同村デ進

ンデ負擔スルカラ落合ニ置イテ戴キタイト

云フノデ、村會議員等ノ一同ノ連署ヲ以テ

度々要望シ來ッテ居ルノデアリマスカラ、ド

ウカ御採擇ヲ願ヒマス

○宮本委員 本件モ一應當局ノ御所見ヲ伺

ヒマス

○田尻政府委員 本請願ニ付キマシテモ、

此落合ト云フ所ハ瞬間ノ距離ハ六軒以上モ

アリマシテ、相當不便ナヨウデアリマスル

ガ、果シテドノ地點ガ適當デアルカト云フ

ヤウナコト等ニ付キマシテ、マダ調査中デ

用地建築費等ニ付テモ地元デ負擔スル用意

ガアルト云フヤウナ御話デアリマスルガ、

ソレ等ノ點モ斟酌致シマシテ考慮致シタイ

ト思ヒマス

○宮本委員 本件モ採擇ヲ希望シマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議アリマセヌ

カ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 日程第十一、文書表第十六

號、今市、田島線瀧原通過並停車場設置ノ

件、紹介議員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願モ前回採擇ニナッテ

居ル請願デアリマシテ、現ニ著手中ノ野岩

羽鐵道ノ田島町カラ今市ニ至ル線路中ニ於

キマシテ、南會津郡荒海村ノ瀧原ト云フ集

團シタル部落ガアリマシテ、此瀧原ガ南會

津郡ノ西部ノ方ノ館岩村ノ湯ノ花デアルト

カ、伊南村、此方面ニ通ジマスル南會津郡

ノ南方地帯ニ近イ線路デアリマス、其線路

ヲ傳ッテ行ク所ノ瀧原デアリマス、此瀧原ニ

少シ廻シテ停車場ヲ設置シテ頂戴スルト、

南會津郡ノ西ノ方一帶ノ富源ヲ開發スルニ

一番近道ナ線路ニナッテ參リマスシ、此線路

ヲ有利ナル線路ニ致シマス上カラ、後來ヲ

考ヘマス、瀧原ノ方ニ廻シテ、瀧原ニ停

車場ヲ置イテ頂戴スルコトハ、交通上觀光

上非常ニ必要ダト存ジマス、是ハ荒海村長

阿久津旭氏外四十九名、全村一致ノ要望

デアッテ、前回モ採擇ニナッタノデアリマス

カラ、今回モ是非御採擇ヲ願ヒタイノデア

リマス

○宮本委員 當局ノ御所見ヲ伺ヒマス

○田尻政府委員 本請願ノ趣旨ハ、當局ト

致シマシテモ能ク諒承致シテ居リマス、唯

此線路ハマダ其經過地トカ、或ハ停車場ノ

位置トカニ付テ決定致シテ居リマセヌ、此

瀧原方面モ目下測量中デアリマス、請願ノ

趣旨モ能ク諒解シテ居リマスカラ、測量調

査ノ上デ篤ト考慮ヲ致シタイト思ヒマス

○宮本委員 本件モ採擇ヲ希望致シマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 日程第十二、文書表第二十

六號、五條、新宮線野原町通過並停車場設

置ノ件——紹介議員福井甚三君

○福井甚三君 本請願ノ要旨ハ所謂五新鐵

道ノ線路ヲ奈良縣宇智郡野原町ヲ經由致シ

マシテ、サウシテ野原町ニ停車場ヲ置イテ

貫ヒタイト云フノガ本請願ノ趣旨デアリマ

ス、尤モ此請願ニハ大イニ同情シテヤラナ

ケレバナラス點ガゴザイマス、ソレハ五新

鐵道ハ軍事上カラ申シマシテモ、山村ノ開

發上カラ申シマシテモ、最モ必要ナ線デア

リマシテ、大正八年以來既ニ二十年來毎年

陳情、請願、有ユル方面ニ運動ラシテ參ッ

タノデゴザイマス、幸ニシテ廣田内閣ノ時

ニ五條カラ大塔ノ途中マデ第一期線トシテ

建設スルト云フコトニ決リマシタ、所ガ偕

テ建設ト云フコトニナルト——二十年來期

成同盟會ヲ作ッテ運動シテ參リマシタノガ、

其野原町ノ町長ナリ、町會議員ナリ、各種

團體長デアッタノデアリマス、然ルニ愈々

ヤッテ貫フト云フコトニナリマシタ時ノ豫

定線ヲ見マスルト、五條カラ二見ヘ行ッテ、

野原町ガ空イテ居ル、之ヲ認メテ居ラレナ

イ、斯ウ云フヤウナ形勢デアリマシタノ

デ、町民ガビツクリ致シマシテ、過日來カラ

鐵道省ノ要路ヘ陳情ヲ致シ、議會ヘ請願ヲ

出シテ御願ヲ致シタイ、斯ウ云フ請願デゴ

ザイマス、二十年來運動シテ參リマシテ、

最後ノ時ニ「オミット」セラレテ居ルト云フ

ヤウナ洵ニ同情スベキ點ガアルノデアリマ

ス、此邊ニ付テ當局ニ於テ餘程實地ヲ御調

査下サイマシテ、一ツ請願ノ趣旨ヲ達成ス

ルコトニシテヤッテ戴キタイト存ズルノデ

アリマス、殊ニ又斯ウ云フ線路ノ改廢ト
カ、或ハ停車場ヲ置クト云フコトニ付テハ
自然競争ノ起ルモノデアリマスガ、本線ニ
於テハ更ニ競争ガナイノデアリマス、地理
ノ關係上競争スベキ相手ノ村ガナイノデア
リマスカラ、此邊モ御考慮ノ中ニ御加ヘテ
願ヒマシテ、本請願ノ趣旨ヲ十分御詮衡下
サルヤウ御願致シマス、當局ノ御意見ヲ承
リ、各委員ニ於テ御採擇下サランコトヲ御
願致ス次第デアリマス

○宮本委員 當局ノ御意見ヲ伺ヒマス

○田尻政府委員 五條新宮線ノ敷設ニ當ッ

テハ、野原町ヲ通過シテ停車場ヲ設置サレ
タイト云フ請願デアリスマガ、是ハ度々陳情
モ承ッテ居ルノデアリマシテ、只今御述ニ
ナッタヤウナ事情モ諒承致シテ居リマス何
分ニモ是ハ本年度ノ豫算ニ初メテ計上サレ
タヤウナ線路デアリマシテ、目下測量調査
中デアリマスカラ、調査ガ完了致シマシタ
上デ——果シテ請願ノ趣旨ニ副ヒ得ルカド
ウカ、成ベク御希望ニ副ヒタイト思ヒマス
ガ、其上デ一ツ決定ヲ致シタイト思ヒマ
ス

○宮本委員 本件モ採擇ヲ希望致シマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採
擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 日程第十三、文書表第二十
七號、指宿中學校門前附近ニ簡易停車場設
置ノ件——紹介議員井上知治君

○井上知治君 鹿兒島縣立指宿中學校ハ其
附近ニ停車場ガゴザイマセス、最モ近イ停
車場デアッテモ、門前カラ二軒半乃至三軒、
其停車場カラ學校マデノ所要時間二十分乃
至三十分掛リマス、デアリマスカラ、此汽
車ヲ利用致シマシテ中學校ニ通學シテ居リ
マス現在ノ生徒數ハ僅ニ九十名ニ過ギマセ
ス、若シ此中學校ノ門前附近ニ簡易停車場
見タヤウナ小サナ停車場デモ拵ヘテ戴クコ
トガ出來マスレバ、汽車ヲ利用シテ學校ニ
通フ生徒ノ數ハ只今ノ九十名ノ約三倍、近
イ生徒數ニ上ルコトト存ズルノデアリマ
ス、加之此中學校ノ門前附近ニハ指宿町——

此指宿町ト云フ所ハ人口二万、戸數四千モ
アル大キナ町村デアリマス、其指宿町ヲ一
圓トシマス産業組合モアリマスカラ、産業
組合ニ出入スル所ノ人々モ其停車場ノ恩典
ニ與ルコト大ナルモノガアルト思フノデア
リマス、加之其中學校ノ附近ニハ戸數五六
百モアリマサヤウナ部落モアルノデアリマ

スカラ、是非共此指宿中學校門前附近ニ停車
場ヲ拵ヘテ戴キタイト思フノデアリマス、

ソレガ出來ナイトシマスレバ、仕方ガゴザ
イマセスカラ、小サナ簡易停車場ト云フヤ
ウナモノヲ拵ヘテ戴クコトガ出來マシテ
モ洵ニ有難イ仕合デアルト思フノデアリ
マス、デアリマスカラ其停車場ニ要シマス
費用ノ如キハ關係町村デ快ク負擔スルコト
ガ出來ルト思フノデアリマスガ、ドウカ此
際御採擇ヲ仰グト共ニ、鐵道當局ノ御親切
ナル御意見ヲ拜聽致シタイト思ヒマス

○宮本委員 一應當局ノ御所見ヲ伺ヒタイ
ト思ヒマス

○田尻政府委員 本請願ノ要旨ハ、只今井
上君カラ縷々御述ベニナリマシタ所デ十分

諒解ガ出來マスルガ、此驛ヲ設置スルトシ
テ、果シテ適當デアルカドウカ、或ハ收支
ノ關係ナドニ付デモ調査スルコトニナッテ
居リマスノデ、調査ノ完了ヲ待チマシテ、
出來ルダケ此請願ノ趣旨ニ副フヤウニ考慮
致シタイト思ヒマス

○宮本委員 本件ハ採擇ヲ希望シマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議アリマセス
カ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマシタ

○菅野委員長 日程第十四、文書表第二十
一號、原谷村大字檜原ニ停車場設置ノ件——
紹介議員八田宗吉君

○八田宗吉君 本請願モ曩ニ採擇ニナッテ
居ル請願デアリマシテ、西川村、原谷村、
三谷村、此三箇村ノ組合村長外村會議員、
區長等一同ノ署名シタル請願デアリマス、
是ハ組合村デアリマシテ、西川村ニ停車場
ガ出來ルノデアリマス、然ルニ此檜原ノ部
落ハ原谷村デアリマスガ、組合村デアアルノ
ニ、學校ハヤハリ西川村ノ宮下ノ方ニ集ル
ノデアリマス、然ルニ此處ニ停車場ガナイ
爲ニ、冬ニナルト學校ニ通フコトガ出來ナ
クナッテ居ルノデアリマス、冬季降雪甚シ
ク、一晚デ一米位ノ積雪ニ埋沒サレ、交通
杜絶スルコトガ珍シクアリマセス、尤モ柳
津、宮下兩郵便局ノ間ヲ往來スル馬轡ニ依ッ
テ漸ク通路ガ開カレ、小學生ガ辛ウジテ通ッ
テ居ルヤウナ次第デアリマス、郵便物ハ勿
論、總テノ物資、旅客ハ若シ此處ニ停車場
ガ出來マスト之ヲ利用スルコトガ出來テ、
冬ノ半歳ニ互ル間、柳津、宮下間ノ道路ハ
茲ニ開カレル次第デアリマスカラ、原谷村
ノ通學ノ兒童モ其困難ガナクナッテシマヒ
マシテ、諸青年學校、其他ノ交通上此處ニ

停車場ヲ置イテ貫ハナケレバ一村自治ノ上ニ於テ非常ニ困ルト云フ趣意デアリマス、其他郵便局ノ關係等モアリマスシ、柳津ト宮下間ノ距離カラ見マスルト、檜原ニアルクトハ何レカラ見テモ適當ノヤウニ考ヘラレマスカラ、是非御採擇ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、現ニ今測量中ニナッデ居リマスガ、是非此處ニ置カレタイト思フノデアリマス

○宮本委員 當局ノ御所見ヲ伺ヒマス

○田尻政府委員 此請願地點ニ停車場ヲ設置スルコトニ付キマシテハ、線路選定ノ際ニモ調査ヲシテ見タノデアリマスガ、其際ノ調査デハ餘リ利用率モナク、鐵道經濟上デハ面白クナイト云フヤウナ結論ニ到達致シタノデアリマス、併シ又其後切ナル請願モアリマシテ、事情モ變ツタカノヤウナ風ニモ思ハレマスノデ、更ニ再調査ヲ致シテ居ル譯デアリマス、其調査ガ完了致シマシタ上デ、考慮スルコトニ致シマス

○八田宗吉君 只今再調査中デアルト云フコトデアリマスガ、此地帯ハ利用率ガドウカト云フヤウナコトデナク、實際人道上ノ問題デアル、是ハ鐵道當局ガ能ク考慮シナケレバナラス、人口ハ山間地帯デアルカラ確ニ稀薄デアリマセウ、併シ斯ウ云フ所コ

ソ停車場ヲ置イテ、拓殖ノ上カラ見テ、澤山ノ人ヲ招來スルト云フコトニナッテ來ルノデアリマス、降雪ノ深イ所、是ハモウ利用率ガドウデアルトカ云フヤウナ現在ノ調査事情ヲ以テスルコトハ、社會政策ト言フカ、人道上カラ見テモ甚ダ大問題デアル、此邊ニ明鑑ヲ垂レラレマシテ、是ハ實現セラレルヤウニ是非御配慮ヲ願ヒマス、只今ノ利用率ガドウカト云フヤウナコトハ吾々トシテ甚ダ認メ兼ねル狀態デアリマス、ドウカハ實現セシメラレルヤウニ御配慮ヲ願ッテ置キマス、是ハ町村ノ自治行政ノ上カラ、交通ノ上カラ完璧ヲ期スル上ニ於キマシテ、檜原ニ、簡易停車場デモ宜イノデアリマスカラ、停車場ヲ設置シテ戴キタイノデアリマス、サウスレバ學校兒童青年學校等ノ通學上非常ニ便利デアル、今日此邊カラハ一番良イ兵隊ガ出ル、體格モ優位ニシテ皆甲種合格デアル、斯ウ云フ所ニハ少シ政府ノ施設デモ與ヘテヤラナクテハ相成ラスコトデアリマス、ドウカ一ツ宜シク御採擇ヲ願ヒマス

○田尻政府委員 只今私ノ言葉ガ不足シタヤウデアリマスルガ、成程御述ニナッテ居ルヤウナ事情モアリマシテ、此兩方ノ驛ニ至ル道路モ隨分迂回シテ居ッテ非常ニ不便

ガ感じラレルヤウデアリマスカラ、サウ云フ點ヲ能ク考慮シテ居ル譯デアリマス

○宮本委員 本件ハ御紹介ノ方ノ御熱心ナル御説明ヲ尊重致シマシテ、特ニ當局ノ御注意ヲ促シテ採擇致シタイト思ヒマス

○菅野委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○菅野委員長 御異議ナシト認メマス、採擇ニ決シマシタ

委員諸君ノ熱心ナル御審議ニ依ッテ、短期間デアリマシタガ、三十二件ノ全部ヲ議了スルコトヲ得タノデアリマス、永ラクノ御勞ヲ謝シマス、之ヲ以テ閉會ト致シマス

〔拍手〕

午後零時十分散會

〔熊谷委員演說參照〕

時局重大ノ折柄建武中興ノ大忠臣新田義貞公ノ六百年祭ニ當リ

國定教科書ノ増補及ヒ記念切手發行ニ關シ請願ヲ致シマシタ

茲ニ紹介シタル請願ノ要旨二件トモ併セテ説明申上ゲマス暫クノ間御清聴ヲ願ヒマス

春風秋雨六百年新田義貞公ガ延元三年閏七月二日越前國藤島燈明寺歿ニ於テ武運

拙ナク戰死セラレテヨリ明十三年ハ丁度六百年ノ忌辰ヲ御迎ヘスルコトナリマスノデ、其ノ誕生地ノ群馬、戰死サレタル福井ノ兩縣下ニ於キマシテ八十數万金ヲ據金シ祭典竝ニ各種ノ記念事業ガ著々準備サレテ居リマスノデ、私共同志ハ此ノ記念スベキ時ニ當リ義貞公及一族郎黨ノ功蹟并ニ勤王ノ御精神ヲ酌ミマシテ尊皇精神ヲ、イヤガ上ニモ徹底セシメント教科書ノ國史中ニ

一、元弘三年五月二十二日彼ノ暴戾飽ナキ朝敵北條高時ヲ討チ鎌倉幕府ヲ倒シ歎慮ヲ安ンジ奉リタル一大偉勳ハ國民等シク稱贊申上ゲル處ニテ建武中興中ノ第一ノ功蹟即チ建武中興ノ出來上ツタノハ偏ニ新田公精忠ノ勳功デアリマス

二、建武中興ノ功成ルヤ京都ニ武者所ヲ設ケラレ第一番ヨリ第六番マデノ頭人ガ置カレマシタガ其ノ四番マデハ新田公ノ一族ヲ以テ占メラレタノデアリマス、又義貞公モ大將軍節度使、十六ヶ國管領、左近衛ノ中將ト云フ重キ官位ニ就カレテ居ラレマシテ皇室ノ御信任ノ頗ル厚クアラセラレタコトガ拜察致サレマス

義貞公ガ元弘三年五月八日上州生品明神ノ社前ニ於テ一族郎黨ヲ糾合シ義旗ヲ翻ヘサレ十五日目ニ彼ノ鎌倉ヲ倒滅セシメテヨリ爾來、一死以テ君恩ニ報ヒント東海、中國、近畿、北國等ニ苦戰健闘、一日ノ寧日モナク其ノ間六箇年ノ永キ、御戰死享年三十八歳ノ曉ニ至ルマデノ涙ダマシキ御事蹟ハ千載ノ下感涙禁ジ得ザルモノガアリマス、公ハ仁俠忠勇大親分ノ氣性ヲ以テ天龍川竝ニ播磨ノ加古川兵庫生田ノ森ニ退陣ノ際ハ必ズ殿シテ麾下ヲ愛護シタルコト

天龍川ニ於テ自分ノ架シタル舟橋ヲ敵將尊氏ニ引渡シテ感激セシメタルコト

小山田高家ガ青麥ヲ刈リ取りテ軍律ヲ犯シタルニ之レヲ調ベタルニ武器馬具ノ備アリテ糧食ナカリシニ之レ吾レノ罪ナリトテ糧食ヲ與ヘ地主ニ小袖二重ヲ贈リテ賠償シタルコト

燈明寺殿ノ合戰衆寡敵セザルヲ以テ部下之ヲ諫メタルニ對シ士ヲ失ッテ獨リ免ガハ、ハ吾ガ意ニアラズトテ挺身田甫ノ畔ツタヘニ出向キタルニ愛馬敵矢ニ斃レ此ノ下敷トナラレタル處流矢額ニ當リ自ラ首ヲ刎ネテ花ト散ラレ千載ノ下感激ノ熱涙ヲ絞ラシメルモノガアリマス此ノ時御

宸翰ヲ錦欄ノ守袋ニ收メテ肌身離サズ守護シ奉ツタ純忠至誠死シテ尙且ツ君恩ニ報イントスル公ノ心情ハ眞ニ涙ヲ滋クシマス、長子越後守義顯ガ、越前金ヶ崎城ノ籠城陷ラントスル際一ノ宮ノ御前ニ參リ今ハ是レマデト覺ヘ候我等力ナク弓箭ノ名ヲ惜ム家ニテ候間自害仕ラン上様ノ御事ハタトヘ敵ノ中ヘ御出候トモ失ヒ進ラスルマデノ事ハヨモ候ハジト申上ケレバ一ノ

宮様イツモヨリ御快ゲニ打チ笑マセ給ヒテ主上帝都ヘ還幸成リシ時我レ元首ノ將タルヲ以テ汝ヲ以テ股肱ノ臣タラシム夫レ股肱ナクシテ元首持ツコトヲ得ンヤ、サレバ吾命ヲ白刃ノ上ニ縮メテ怨ミヲ黃泉ノ下ニ酬ヒント思フナリ抑モ自刃ヲバ如何ヤウニシタルガヨキゾト仰セラレケレバ義顯感涙ヲ抑ヘテ斯様ニ仕ルモノニテ候ト申シモハテズ刀ヲ逆手ニ左ノ脇ヲ切リ破リ其刀ヲ宮様ノ御前ニ差シ置キ打チ伏シニナリテゾ死ニケル

一ノ宮様ヤガテ其ノ刀ヲ召サレ御覽ズルニ柄ニハ血餘リ滑リケレバ御衣ノ袖ニテ刀ノ柄ヲ卷カセ給ヒテ御胸ノ邊リニ突キ立テ義顯ガ上ニ伏サセ給フ誠ニ恐レ多イ次第デゴザイマスソコデ頭太夫行房、里見時義、武田與一、氣比氏治、太田法眼以

下イザ宮ノ御供仕ラント三百餘人差シ違ヒ差違ヒイヤガ上ニ重リテ壯烈ノ最後ヲ遂ゲタリ

茲ニ特ニ申上ゲタキハ延元四年八月十六日

後醍醐天皇ノ御崩御直前ニ侍臣ニ殘サレタル「御遺詔妻子珍寶及王位、臨命終時不隨者、トハ是レ佛ノ金言ナリ今將タ何ノ思フ所アラン然シナガラ唯逆賊未ダ滅ビズ國民未ダ安カラザルハ上ナキ殘念ナリ朕逝去ノ後ハ神器ヲ皇太子義良親王ニ奉ジテ天業ヲ恢復シ斧鉞（逆徒平定ノ劍）ヲ脇屋義助ニ授ケテ新田氏ノ一族ヲ股肱ノ臣トナシ偏ニ天下ヲ鎮メシムベシ、タトヘ朕カ骨ハ南山ノ苔ノ下ニ埋マルトモ朕ガ魂ハ常ニ北ノ天ヲ望マン朕ガ命ニ忤ラヒ義ヲ輕シジナバ君モ繼體ノ君ニアラズ臣モ亦忠烈ノ臣ニアラズ」云々ト此ニ脇屋義助公ヲ舉ゲ給ヒシハ新田公ハ已ニ一箇年前ニ戰死サレタ後デアリマシタノデ公ノ令弟脇屋公ヲ中心トサレ更ニ新田氏一族ヲ股肱トセヨトノ深キ思召ニ出デタ次第デアリマセウ

是等ノ豐富ナル史料中ヨリ感銘ニ價ヒスベキ御事蹟ヲ御選擇下サイマシテ教科書中ニ増補編入下サイマスヤウニ、又六百

年ヲ期シ記念切手又ハ記念端書ヲ其ノ筋ヨリ發行サル、コトヲ得マシタナラバ公竝ニ一族郎黨ノ偉勳及威容ヲ偲ブ上ニ於テ知ラズ識ラズ其ノ昔ヲ回顧スルコトヲ得テ非常時ニ於ケル國民精神ノ總動員ニモ其ノ效果多キコトト考ヘラレマス、之レ不肖ヲ願ミズ本員ヨリ本請願ノ要旨ヲ一言申上ゲタ次第デアリマス

野人禮ニ嫻ハズ失禮ノ言、其ノ意ヲ充分ニ徹底セシムルニ足ラザル處モゴザイマセウガ、私共ノ誠意ノ存スル處ヲ御酌ミ取り下サイマシテ本請願ノ御採擇アランコトヲ切ニ御願致ス所以デアリマス

茲ニ一言附言シテ

新田公ノ冤ヲ濺ギタイノハ勾當内侍ノ事デアリマス

延元元年戰功ニヨリ下賜サレタルモノノ如ク誤傳シ内侍ノ色香ニ溺レテ尊氏追討ノ戰機ヲ逸シタル如ク惡宣傳セラレツ、アルコト誠ニ遺憾ノコトニテ勾當内侍ハ建武ノ元年賜ハリ同年上州ニ携帶シ歸リ金山ニ城廓ヲ築カント繩張セシニ同二年春禁衛ニ召サレテ上洛セリトアリ三年前ノ事ヲ誤傳シタルコトニテ追討ノ後レタルハ虐ヲ病ヒ居リテ出兵出來ザリシコトヲ讒謗曲筆シタルナリ勾當内侍ハ藤原氏

一條行房ノ令妹ニシテ内助ノ功アリシ方
ニテ新田公戰歿ノ後ハ群馬縣新田郡尾島
町武藏島ニ一生公ノ冥福ヲ祈リ終ラレタ
リトアリテ昭和三年ニ官民協同碑ヲ建テ
ラレタノデアリマス